

神奈川県立 海老名高等学校



～夢を持ち、夢を語り、夢を実現する～

令和8年度 学校案内



高い「志」を実現しよう。 バランスの取れた人間になろう。 生涯学び続ける力を持とう。

知：確かな学力、**徳**：豊かな人間性、**体**：健全な心と体とし、
社会で生き抜くための必要な力を身に付けることを目指します。

家庭
PTA
学校運営
協議会

※協力・連携

1. グラデュエーション・ポリシー
(育成を目指す資質・能力に関する方針)

生徒一人ひとりの『夢の実現』に向けて、「質の高い文武両道」「社会に貢献できる自主・自律」を柱に、「知・徳・体」をバランスよく次の資質・能力を身に付けます。

○夢の実現に向けて自ら考え、自ら課題に向き合い、自ら解決する意欲と能力

○多角的なものの見方ができ、多様な人とコミュニケーションをとり、協働してインクルーシブな社会づくりに取り組むことができる資質と能力

○生涯にわたり自ら学ぶ力を育み、社会に貢献し次世代を創る資質と能力

2. カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)

「主体的・対話的で深い学び」を柱とした高い思考力・判断力・表現力を視野に入れた、生徒一人ひとりの多様な進路に対応した教育課程を編成し実施します。

【教育課程の編成方針】

○多様な進路選択ができる文系理系に偏らないカリキュラム

○1・2学年では共通教科の必修科目を中心とし、3学年では生徒一人ひとりの進路に対応できるよう多様な選択科目を設定

○総合的な探究の時間では、各学年に応じた教科横断的なテーマを設定

【教育課程の実施方針】

○探究的な学習活動の実施

○家庭学習・自主学習の充実

○ICTの利活用

○学習成果の振り返り

○外部機関の活用

3. アドミッション・ポリシー
(入学者の受入れに関する方針)

学習と行事や委員会・部活動等、学校生活に主体的に取り組むことができる生徒を求めます。

○学習意欲が高く、自らの希望進路実現を目指して努力する生徒

○学校行事、部活動等に積極的に参加する意欲のある生徒

○学習と生徒の主体的活動等をバランスよく行い、高い目標をもち自分の夢の実現に向けてチャレンジする生徒

地域関係
機関
小中学校
特別支援
学校

※協力・連携

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との連携	学校管理・学校運営
目 標	①生徒一人ひとりの多様な進路を見据えた教育課程の検証と必要な改善 ②生涯にわたり自ら学ぶ力を育み、社会に貢献し次世代を創る資質と能力を育成するための授業研究と授業実践 ③主体性をもって考え、課題に向き合い、解決する意欲と能力を育む総合的な探究の時間の充実	①生徒が「自主・自律」の精神を培い「規律ある学校生活」を送るための支援 ②他者と協働する力を育成するため部活動の活性化 ③生徒自らが学校行事等を企画、立案、運営していく力の育成 ④生徒一人ひとりが充実した学校生活を送るため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを活用した教育相談	①自らの将来を考え、社会人として活躍できる人材となる目標をもつための情報提供と支援体制 ②高校卒業後の進路を深く意識する機会をつくり、希望の進路実現に向けて自ら意欲的に学習に取り組み、他者とも積極的に関係を築いていける学習環境の整備	①他者と協働して社会貢献する力を育成するため、地域の幅広い年齢層の方々と交流する機会を提供 ②生徒が自ら地域に根差した活動ができるよう連携を深めた開かれた学校づくりの推進	①生徒が主体的に実践する校内設備の維持・改善及び校内美化の推進 ②生徒の防災意識の向上及び防災についての地域との連携 ③業務のデジタル化 ④職員の働き方改革と不祥事防止
方 策	カリキュラムマネジメント 組織的な授業改善 総合的な探究の時間の充実 等	規範意識の醸成 主体性と協調性を持った活動の支援 教育相談体制の構築 等	自己実現を促す機会を設定 計画的な面談 進路ガイダンスの充実 等	学校運営協議会を活用した地域連携 地域の特性を活かした教育活動の推進 等	校内美化の推進 防災意識の向上 働き方改革 不祥事防止 等

海老名高校の学習

☆二学期制

二学期制（前期・後期）を採用することにより、授業時間をしっかりと確保し、より丁寧にきめ細かな指導を受けられる体制を整えています。



☆夏季補講

授業だけでは捉え切れない発展的な学習を中心とした補講を長期休業中に実施しています。

☆面談週間・進路講演会 等

年に複数行われる進路カウンセリングや講演会などの機会を通じて、丁寧にきめ細かな進路支援を行っています。

《進路実現に向けた海老高生的一天》



8:40 ～ 朝学習



9:00 ～ 午前の授業スタート



12:50 ～ ランチタイム



13:35 ～ 午後の授業スタート



15:35 ～ 部活動



確かな学力

知



日々、多くの生徒が
利用する自習室



☆進路を見据えた“教育課程”

本校では、学習意欲を高め、進路目標を達成するための教育課程を編成しています。2学年では進路を意識した緩やかな選択科目、3学年では多様な選択科目を設定しています。

☆海老高自慢の“学力・意欲を高める授業”

思考力・判断力・表現力を高める形態や課題解決型の形態などで、学力・意欲を高める授業をおこなっています。

☆自ら学ぶ力をつける“促進・支援”

定期的に振り返り型テストや模擬試験を実施することにより、学力の伸張や学習習慣の定着を目指しています。さらに、限られた学習時間を有効に活用するために、“朝学習”や休み時間を利用した“すきま学習”、週末課題にも力を入れています。

令和8年度 入学生 教育課程

単位 学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1 年	現代の 国語 ②		言語 文化 ②		歴史 総合 ②				数学Ⅰ③	数学A②		物理 基礎 ②		化学 基礎 ②		生物 基礎 ②		体育②		保健 ①	音楽Ⅰ② 美術Ⅰ② 書道Ⅰ②		英語 コミュニケーション Ⅰ③		論理・ 表現Ⅰ ②		情報Ⅰ ②		総合 ①	L H R ①	

単位 学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2 年	論理 国語 ②		地理 総合 ②		公共②					数学Ⅱ④	文学国語② 芸術Ⅱ② 数学 BC②		古典探究③			日本史探究③ 世界史探究③		化学③	体育②		保健 ①		英語 コミュニケーション Ⅱ④		論理・ 表現Ⅱ ②		家庭 基礎 ②		総合 ①	L H R ①	

単位 学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
3 年	文 系 理 系	英語 コミュニケーション Ⅲ④			論理・ 表現Ⅲ ②			論理 国語 ②			体育③			日本史探究 史料からみる日本史		古典探究 ③		文学 国語 ②		【自由選択科目（⑩～⑧）】												総合 ①	L H R ①	
														世界史探究 史料からみる世界史						国語表現②、古典探究②、地理探究②														
														地理探究⑥						日本史探究②、世界史探究②														
														政治・経済④ 公共②						政治・経済②、数学Ⅰ②、数学Ⅱ②														
												数学Ⅰ③		数学Ⅱ③				物理④				数学BC②、物理基礎②、物理④												
												数学Ⅲ⑥						化学④				化学基礎②、化学④、生物基礎②												
																		生物④				生物④、体育②、美術Ⅰ②、書道Ⅰ②												
																							演奏研究②、英語コミュニケーションⅡ②											
																							論理・表現Ⅱ②、服飾手芸②											
																							フードデザイン②、情報Ⅰ②											

※教育課程は変更することがあります

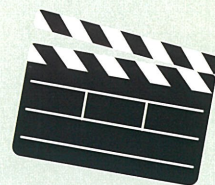


豊かな人間性



《自主・自律、規律ある“学校生活”》

安全・安心な教育環境のもと、挨拶励行と授業遅刻ゼロなど自主・自律、規律ある学校生活を送ることができるよう指導し、自分で考え行動できる力を育成します。



《文武一道、生徒主体の“学校行事”》

体育祭（皐月祭体育部門）・文化祭（皐月祭文化部門）・球技大会などの学校行事は、生徒が主体的に企画・運営を行い、授業では学べない多くのことを学んでいます。

令和7年度 年間行事予定

前 期		後 期	
4月	始業式 入学式 新入生オリエンテーション スタディサポート（1・2年） 課題テスト 体育祭結団式 社会見学（1・2・3年） 進路説明会（3年） 校内模試（3年）	10月	修学旅行（2年） 校内模試（3年）
5月	身体計測・新体力テスト 進路説明会（1年） 避難訓練 生徒総会 面談週間 皐月祭体育部門（体育祭）	11月	開校記念日〔1日〕 校内模試（1・2・3年） 地域貢献活動（1年） 面談週間
6月	校内模試（3年） 進路説明会（2年） 前期中間テスト	12月	後期中間テスト 体育祭結団式
7月	球技大会 三者面談 校内模試（1・2年） 夏季補講 部活動合宿 インターンシップ	1月	校内模試（1年） 防災訓練
8月	三者面談 夏季補講 部活動合宿 推薦説明会（3年） 課題テスト	2月	小論文模試（1・2年） 校内模試（2年）
9月	皐月祭文化部門（文化祭）〔6・7日〕 校内模試（3年） 前期期末テスト	3月	卒業式 学年末テスト 合格体験講話（1・2年） 球技大会 修了式

（皐月祭体育部門）
各団のデコ



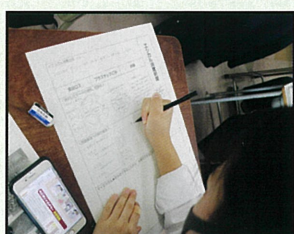
（皐月祭文化部門）
各団体の発表・展示



環境教育（総合的な探究の時間）



1学年の総合的な探究の時間では、持続可能な社会の実現を目指すため、環境対策について考える機会を設けています。食品ロスやプラスチックごみ問題、衣服のリサイクルなどのテーマを設定し、情報を収集・整理・分析して発表しました。



海老名高校では、アルミ缶を収集してリサイクルをする中で得られた資金を元に、後夜祭で花火を打ち上げています。



健全な心と身体

☆ 生徒の自己管理能力を高める“授業や講習会”

保健体育、家庭科の授業をはじめ、栄養学やけが予防の講習会を開催して、生徒の自己管理能力を高め、基礎体力や競技力の向上を図っています。

面談週間



☆ 心の健康をサポート！“海老高の相談体制”

組織的な相談体制のもとに、カウンセリングルームの充実や面談週間の実施など、生徒の心の健康の保持増進に努めています。

カウンセリング
ルーム



☆ 勉強と両立させて取り組む、魅力と活力に富んだ“部活動”

魅力と活力に富んだ部活動が多くあり、令和6年度には、バトン部、ライフル射撃部、ダンス部ワンダーフォーゲル部、少林寺拳法部、陸上競技部が全国大会や関東大会に出場したほか、多くの部活動が県大会に出場し活躍しました。

運 動 部				文 化 部			
陸 上 競 技	43	ワンダーフォーゲル	15	美 術	14	軽 音 楽	109
水 泳	11	硬 式 テ ニ ス	36	写 真	22	合 唱	22
バ レ ー ボ ー ル	65	ラ イ フ ル 射 撃	47	吹 奏 楽	65	演 劇	14
バスケットボール	56	少 林 寺 拳 法	1	茶 道	8		
ソ フ ト テ ニ ス	47	野 球	20	華 道	6		
バ ド ミ ン ト ン	82	バ ト ン	10	書 道	4		
サ ッ カ ー	46	ダ ン ス	32	放 送	11		
卓 球	27	剣 道	9	料 理	92		

☆部活動加入者延べ人数(現1,2,3年生)*令和7年度4月現在

ライフル射撃部

全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会ライフル男子個人・男子団体・女子個人出場、全日本高校生ピストル射撃競技選手権大会男子個人出場

少林寺拳法部

関東高等学校少林寺拳法大会単独演武出場
全国高等学校少林寺拳法選抜大会男子単独演武出場

バトン部

USA School & College Nationals2025 全国選手権大会出場

陸上競技部

関東高等学校陸上競技大会男子200m出場、神奈川県高等学校新人陸上競技大会4×100mR・4×400mリレーを含み多種目県大会出場、県高校駅伝競走大会出場

ワンダーフォーゲル部

全国スポーツクライミング大会出場、神奈川県高等学校総合体育大会スポーツクライミング競技出場、IFSCクライミングユースアジア選手権2024スピード8位

ダンス部

第14回全日本高等学校チームダンス選手権大会 関東予選 小編成部門3位 全国大会出場、第17回日本高校ダンス部選手権 夏の公式全国大会 関東・甲信越大会 スモールBブロック5位 全国準決勝大会出場、第78回あつぎ鮎祭り Dance Legend HIPHOP部門優勝 総合優勝

水泳部

神奈川県高等学校総合体育大会出場

剣道部

北相地区高校剣道大会女子個人戦準優勝

男子バスケットボール部

北相地区冬季大会ブロック準優勝

女子バスケットボール部

北相地区冬季大会ブロック優勝、関東大会神奈川県予選出場、インターハイ神奈川県予選ベスト24

男子サッカー部

第68回関東高校サッカー大会神奈川県予選2次予選会出場(県64相当)

女子硬式テニス部

北相地区高等学校体育連盟夏季テニス大会女子シングルス本選出場

合唱部

神奈川県合唱コンクール 銀賞
関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 銅賞

写真部

神奈川県高等学校写真連盟主催写真コンテスト入選

吹奏楽部

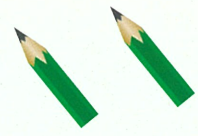
県央吹奏楽コンクール 金賞



令和6年度
主な大会記録



進路実績



海老名高校では、キャリア教育の精神の下、多くの生徒が切磋琢磨することで上級学校への進学を実現しています。今年度は国公立大学の合格者数が増加する結果となりました。

☆ 令和6年度進路別決定状況

国公立大学	私立大学	私立短期大学	各種・専門学校	就 職
22	330	2	14	1 (防衛医科大学校)

☆ 令和6年度に合格した国公立大学

東北大学、東京科学大学、横浜国立大学、電気通信大学、東京学芸大学、千葉大学、信州大学、大分大学、北海道教育大学、名古屋工業大学、神奈川県立保健福祉大学、東京都立大学、横浜市立大学、高崎経済大学、静岡県立大学



☆ 過去5年間にわたる主な私立大学合格者数・推移

	早稲田	慶應義塾	上智	東京理科	明治	青山学院	立教	中央	法政	学習院	合計
6年度	4	4	4	10	49	50	18	36	68	17	260
5年度	17	3	4	10	58	49	29	68	65	19	322
4年度	6	1	2	5	56	46	18	49	73	18	266
3年度	13	1	5	8	55	48	11	50	63	4	258
2年度	16	3	1	10	52	30	17	41	65	8	243

☆ 令和6年度の主な指定校推薦依頼校（大学）

青山学院、中央、明治、法政、立教、成蹊、成城、専修、玉川、東海、東京都市、東京薬科、東京理科、大妻女子、学習院、神奈川、北里、國學院、国際医療福祉、相模女子、昭和薬科、東洋、日本、日本女子、武蔵、明治学院、など



